

令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	福祉施設でグリーンボランティア活動
2	実施社会福祉協議会	鴻巣市社会福祉協議会
3	協力団体	サスナー会
4	活動年月日	令和4年6月5日
5	活動場所	鴻巣市総合福祉センター 花壇
6	内容	ボランティア団体と一緒に花壇の花植え活動

7 活動の様子

～活動内容～

ボランティアグループの皆さんの日頃の活動について話をうかがってから、体験で植える花の生育の特徴などについて学びました。大きくなることを考えて、間隔を空けることなどの植え方ポイントも実践しました。最後に記念のプレートを立て、みんなで記念写真を撮りました。みんな達成感の笑顔です！



～活動目的～

鴻巣市社会福祉協議会では、少し早めの6月に夏のボランティア体験プログラムメニュー「グリーンボランティア活動」を実施しました。地域で活動する方との交流や地域をつなぐ緑化活動を一緒に体験し、ボランティア活動の楽しさを体感してもらうことを目的としました。



～体験した子供の感想～

自分の身の回りのために、ボランティア活動をするのは良いことであると感じました。学校などの委員会とは違う達成感がありました。(中学1年生・女子)

令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	障がい者施設へ季節の飾りを贈ろう
2	実施社会福祉協議会	鴻巣市社会福祉協議会
3	協力団体	障がい者施設「太陽の家」職員・荒木 ボランティアサポーター 小泉さん
4	活動年月日	令和4年7月25日・26日
5	活動場所	鴻巣市総合福祉センター研修室
6	内容	障がい者施設職員からのおはなし、季節の飾り作り、贈呈式

7

障がい者施設の様子をみんな真剣に聞いていました



☆贈呈式☆



はさみを上手にを使って、色々な形の☆飾りができました。

飾りを届けた施設利用者の方からお礼メッセージをもらいカードにして参加者へ渡しました



《参加者の声》

- ・様々な年齢の人と関わって、同じ作業をすることで、たくさんのことを学びました。
(中学校3年生・女子)
- ・今回のボランティア体験をして、直接施設へ行って作ることはできなかったけれど飾り一つ一つに願いを込めて作ったので、気持ちは伝わったのかなと思います。
(中学2年生・女子)
- ・誰かの役に立つことは、とても心が温かくなって参加して良かったと思います。
(中学2年生・女子)

令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	古切手で社会貢献
2	実施社会福祉協議会	鴻巣市社会福祉協議会
3	協力団体	社協職員
4	活動年月日	令和4年8月5日・22日
5	活動場所	鴻巣市総合福祉センター生涯学習室・研修室・作業工芸室
6	内容	ボランティアグループの活動紹介（DVD 視聴）古切手の整理

7 活動の様子



黙々と切手の整理をする参加者へ突撃インタビューをして、今回参加した理由や今後やってみたいボランティア活動などを聞くことができました。
また、昨年に引き続き申し込んでくれた学生や、「黙々と作業する活動が自分に合っている」と思ってこのメニューを選んだ学生もいました。

ボランティア体験に参加した皆さんに感想を聞いてみました

*今回、このボランティアを体験したのが2回目だったので、とても誰かのために何か行動する大切さを改めて感じました。この活動をこれからもいろんなところで参加していきたいと思いました。
(中学1年生・女子)

*古切手を使って社会貢献ができることを初めて知りました。

(中学1年生・男子)

*ボランティアは、自分が考えていたものよりも、もっと気軽に体験し、参加することができるものだと感じました。簡単な作業でも、誰かの役に立つことができる素晴らしい活動だと思いました。

(高校2年生・女子)

令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	障がい者スポーツを体験しよう～ボッチャ～
2	実施社会福祉協議会	鴻巣市社会福祉協議会
3	協力団体	ボッチャサポーター
4	活動年月日	令和4年8月9日・10日・24日
5	活動場所	鴻巣市総合福祉センター デイルーム
6	内容	ボッチャサポーターと一緒にボッチャ体験

7 活動の様子
ボッチャサポーターのみなさんが、参加者へボッチャについて説明をしてくれました。違う学年・学校に通い、初めて会う参加者も、ボッチャを体験しながら楽しく活動することができました。



***** 参加者からの感想 *****

☆初めてボッチャをやりました。ボッチャのことを知れてよかったです

(小学3年生女子)

☆自由研究にしました。勉強になりました。

(小学4年生女子)

☆パラリンピックで見た時は、簡単だと思ったけど、難しく奥が深いなと感じました

(中学2年生・男子)

☆不自由な方だけでなく、誰でも一緒に楽しめるスポーツだと思いました。

(中学2年生男子)



令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	高齢者疑似体験で学ぶ お年寄りへの思いやり
2	実施社会福祉協議会	鴻巣市社会福祉協議会
3	協力団体	ボランティアグループわらべ・ナーシングホーム共生園・有限会社ハートサービス
4	活動年月日	令和4年8月19日・23日
5	活動場所	鴻巣市総合福祉センター デイルーム・機能訓練回復室
6	内容	ボランティアグループと行う高齢者疑似体験・高齢者施設職員と行う車いす体験

7 活動の様子



「ボランティアグループわらべ」と市内高齢者施設「このすナーシングホーム共生園」の皆さんにご協力いただきました。また、体験用車いすは、有限会社ハートサービスのご支援もいただき、参加者の皆さんに車いす体験と高齢者疑似体験をおこないました。

体験内容には、高齢の方が生活の中でどんなことが大変なのか気づける体験コースを用意しました。

体験でどう感じたか、気づいたことは何かなど、体験中に発表してくれました。

***** 参加者からの感想 *****

✿普通に暮らしているように感じたけれど、こんなにも大変な思いをして過ごしていることを知りました。(中学3年生・男子)

✿高齢者の方の大変さや車いす操作方法などが分かった。

(中学1年生・男子)

✿今日学んだことを活かせるようにしたい

(中学1年生・男子)